

2023年12月24日（日曜日） 冬季訓練 八ヶ岳 阿弥陀南陵

メンバー L谷内、岩田、村中（記録）

朝から快晴で、登山口は無風。

登り始めに雪はなく、南陵ルートの入り口付近から少しずつ積雪が見られるようになった。雪量は多くなかったが斜度があるため、立場尾根までアイゼンを装着した。緩やかな尾根筋はアイゼンなしで進んだ。青ナギでアイゼン・登攀装備の準備をして、本日の核心部へ入った。P1-2を抜けて、P3をまいてガリールートを選択した。ガリールートは2ピッチのロープワークでアイスアックスを用いて登攀した。積雪は少なく、半分为雪、1/3が氷、残りが岩であったが、アックスの決まりはよく、足を置く場所は十分にある。谷筋部は上方へ吹き抜ける風があり、待機中は寒いが、バランスを崩すほどの強風ではなく、30-40分程度で日差しのある尾根筋にでることができた。ロープはそこで収納し山頂を目指す。11:17 阿弥陀岳山頂到着。富士山、南アルプス、北アルプスを眺めて写真撮影し、風が強いため数分のみの滞在で下山した。御小屋尾根の樹林帯で装備を解除し、トラブルなく14:15 舟山十字路に到着した。

村中感想：

初めての厳冬期バリエーションルートの挑戦でした。天気はよく風も弱いため初心者にとっては絶好のコンディションでした。核心部では、氷でガチガチの斜面から諏訪盆地を眺め、それなりの高度感があり「怖いな」と思いましたが、谷内リーダー、岩田さんのサポートで特に危険なく楽しむことができました。阿弥陀岳には何度も登っており、夏の南陵ルートは経験がありましたが、厳冬期は全然違いました。青い空と引き締まった雪の白が最高でした。思いのほか緊張していたのか、8時間程度の行動時間でしたが、久しぶりの強い筋肉痛でクタクタになりました。

コースタイム

5:40 舟山十字路 - 6:30 立場尾根 - 7:40 立場山 - 8:50 P1-2間 - 11:17 阿弥陀岳山頂 - 御小屋尾根下降 - 14:10 舟山十字路

写真1 青ナギから10分先の展望①



写真2 青ナギから10分先の展望②



写真3 ガリールートの登攀①

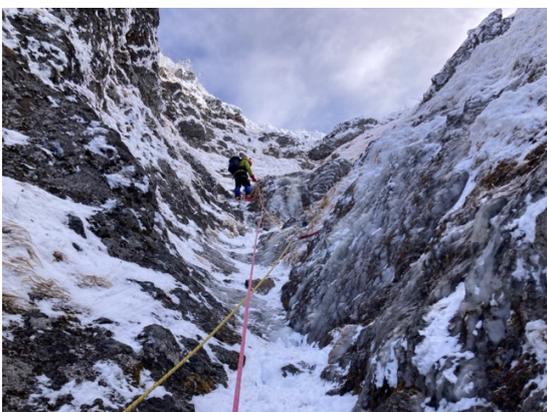


写真4 ガリールートの登攀②



写真5 ガリールートの登攀③



写真6 ガリールートの登攀④



写真7 阿弥陀岳山頂①



写真8 阿弥陀岳山頂②（富士山を臨む）

